

(2) 年齢3区分人口の推移

年齢3区分人口の推移をみると、65歳以上人口において、1995年（平成7年）には0～14歳人口を上回り、2025年（令和7年）まで年々増加していたものが、それ以降、緩やかな減少傾向となっています。また、15～64歳人口において、1995年（平成7年）まで年々増加していたものが、それ以降、減少傾向となっています。

0～14歳人口の減少傾向に加え、1995年（平成7年）に15～64歳人口も減少傾向となり、2025年（令和7年）には65歳以上人口も減少傾向となることで、総人口が急激に減少に向かうと予想されます。

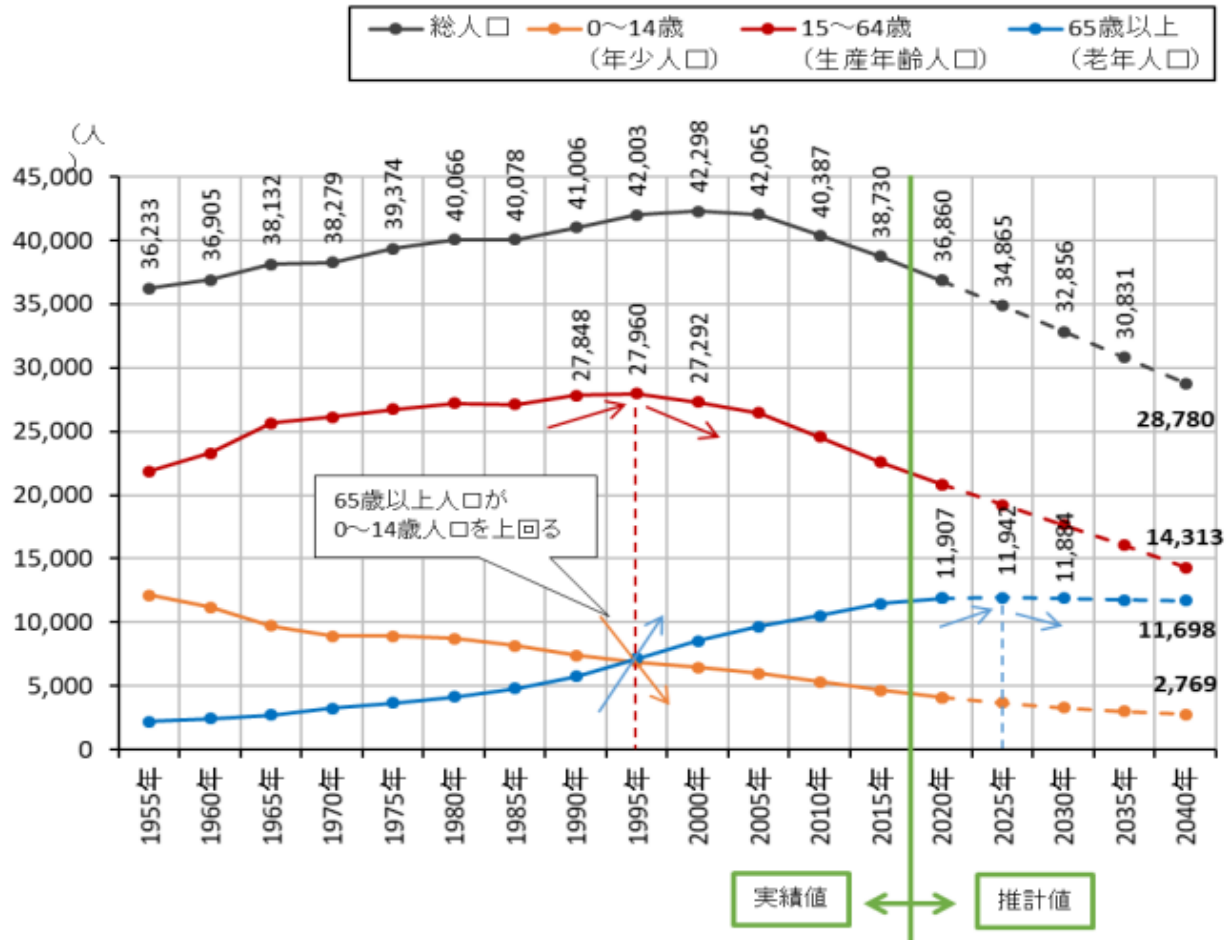


図2 年齢3区分人口の推移